

環境に関するアンケート調査結果

脱炭素社会推進課

1 調査目的

今後の環境に係る施策の参考にするため、環境に関する皆さんの率直なご意見やご感想を伺いました。

2 調査対象等

調査対象：県政モニター839人（郵送モニター：194人 インターネットモニター：645人）

調査方法：郵送及びインターネット

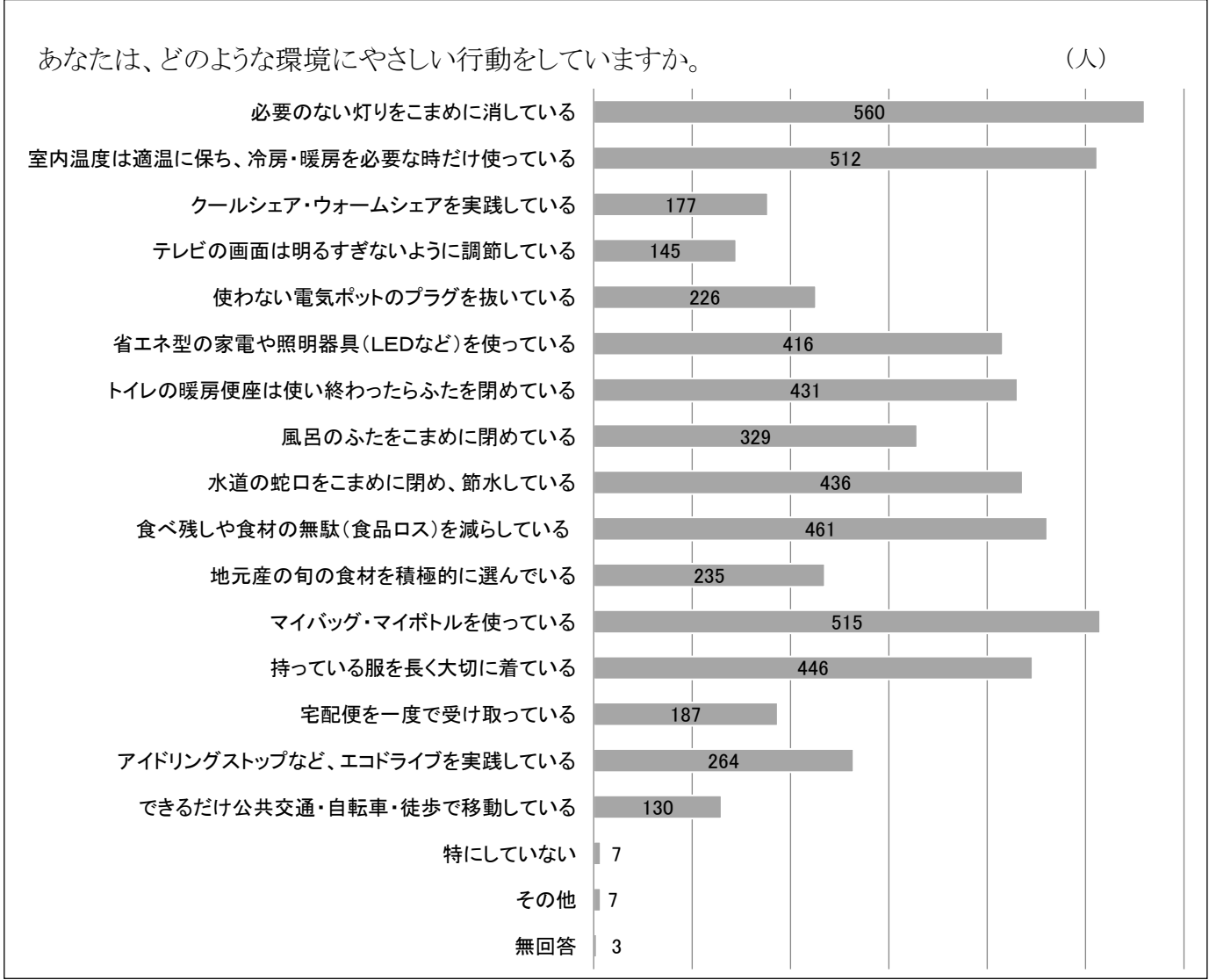
調査期間：令和6年12月2日～12月27日

回収結果：685人（回収率81.6%）

構成比はパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。

そのため、合計が100%にならない場合があります。

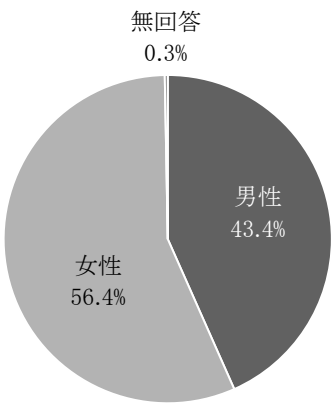
3 結果概要



4 回答者属性

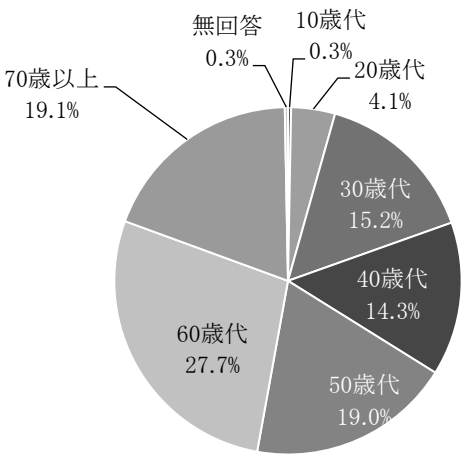
(1)性別

	人数	割合
男性	297	43.4%
女性	386	56.4%
無回答	2	0.3%
計	685	100.0%



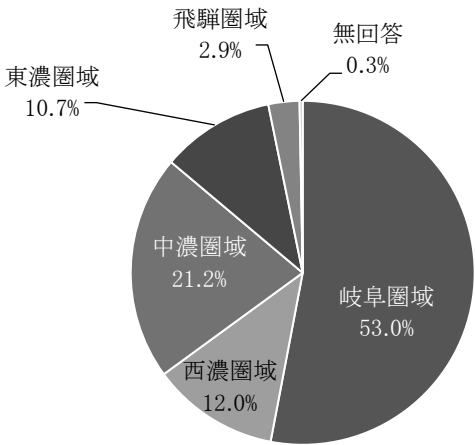
(2)年代別

	人数	割合
10歳代	2	0.3%
20歳代	28	4.1%
30歳代	104	15.2%
40歳代	98	14.3%
50歳代	130	19.0%
60歳代	190	27.7%
70歳以上	131	19.1%
無回答	2	0.3%
計	685	100.0%



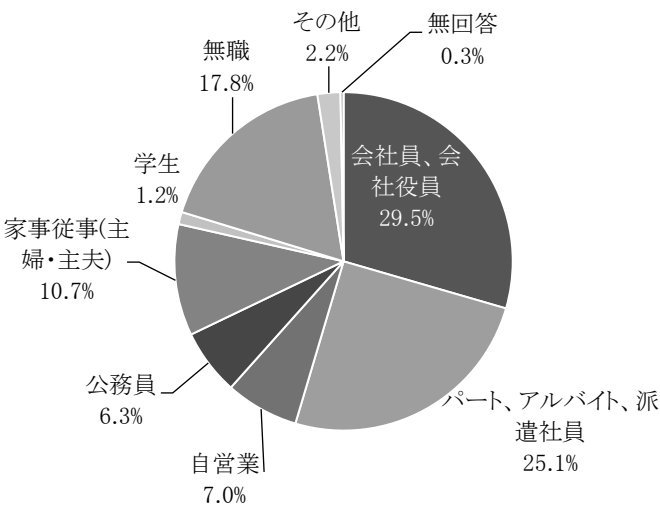
(3)居住圏域別

	人数	割合
岐阜圏域	363	53.0%
西濃圏域	82	12.0%
中濃圏域	145	21.2%
東濃圏域	73	10.7%
飛騨圏域	20	2.9%
無回答	2	0.3%
計	685	100.0%



(4)職業別

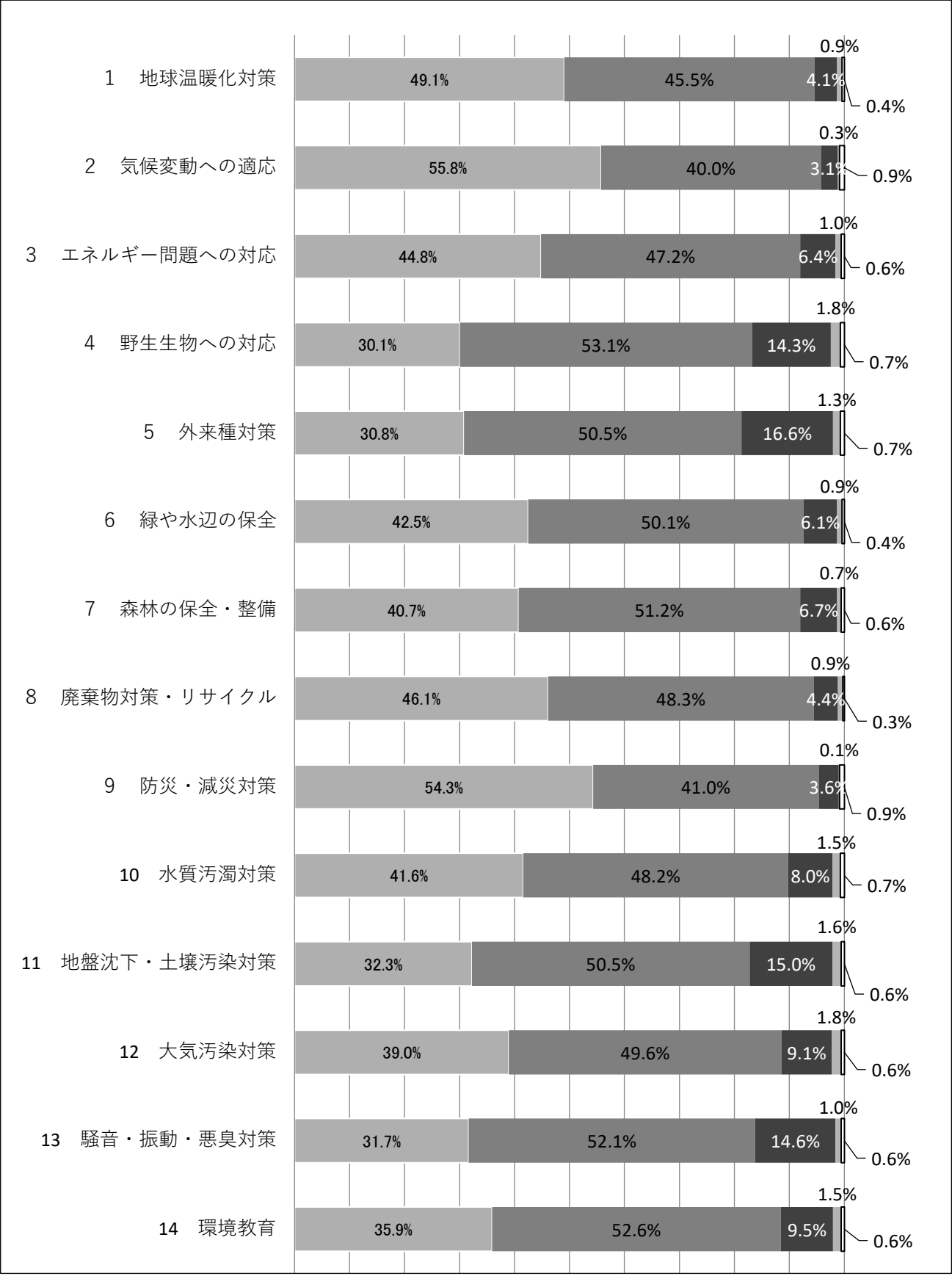
	人数	割合
会社員、会社役員	202	29.5%
パート、アルバイト、派遣社員	172	25.1%
自営業	48	7.0%
公務員	43	6.3%
家事従事(主婦・主夫)	73	10.7%
学生	8	1.2%
無職	122	17.8%
その他	15	2.2%
無回答	2	0.3%
計	685	100.0%



5 調査結果

問1 あなたは、環境に関する以下の項目について、どの程度関心がありますか。

	非常に 関心がある		少しは 関心がある		あまり 関心がない		まったく 関心がない		無回答		計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 地球温暖化対策	336	49.1%	312	45.5%	28	4.1%	6	0.9%	3	0.4%	685	100.0%
2 気候変動への適応	382	55.8%	274	40.0%	21	3.1%	2	0.3%	6	0.9%	685	100.0%
3 エネルギー問題への対応	307	44.8%	323	47.2%	44	6.4%	7	1.0%	4	0.6%	685	100.0%
4 野生生物への対応	206	30.1%	364	53.1%	98	14.3%	12	1.8%	5	0.7%	685	100.0%
5 外来種対策	211	30.8%	346	50.5%	114	16.6%	9	1.3%	5	0.7%	685	100.0%
6 緑や水辺の保全	291	42.5%	343	50.1%	42	6.1%	6	0.9%	3	0.4%	685	100.0%
7 森林の保全・整備	279	40.7%	351	51.2%	46	6.7%	5	0.7%	4	0.6%	685	100.0%
8 廃棄物対策・リサイクル	316	46.1%	331	48.3%	30	4.4%	6	0.9%	2	0.3%	685	100.0%
9 防災・減災対策	372	54.3%	281	41.0%	25	3.6%	1	0.1%	6	0.9%	685	100.0%
10 水質汚濁対策	285	41.6%	330	48.2%	55	8.0%	10	1.5%	5	0.7%	685	100.0%
11 地盤沈下・土壌汚染対策	221	32.3%	346	50.5%	103	15.0%	11	1.6%	4	0.6%	685	100.0%
12 大気汚染対策	267	39.0%	340	49.6%	62	9.1%	12	1.8%	4	0.6%	685	100.0%
13 騒音・振動・悪臭対策	217	31.7%	357	52.1%	100	14.6%	7	1.0%	4	0.6%	685	100.0%
14 環境教育	246	35.9%	360	52.6%	65	9.5%	10	1.5%	4	0.6%	685	100.0%



非常に興味がある

少しは興味がある

あまり興味がない

まったく興味がない

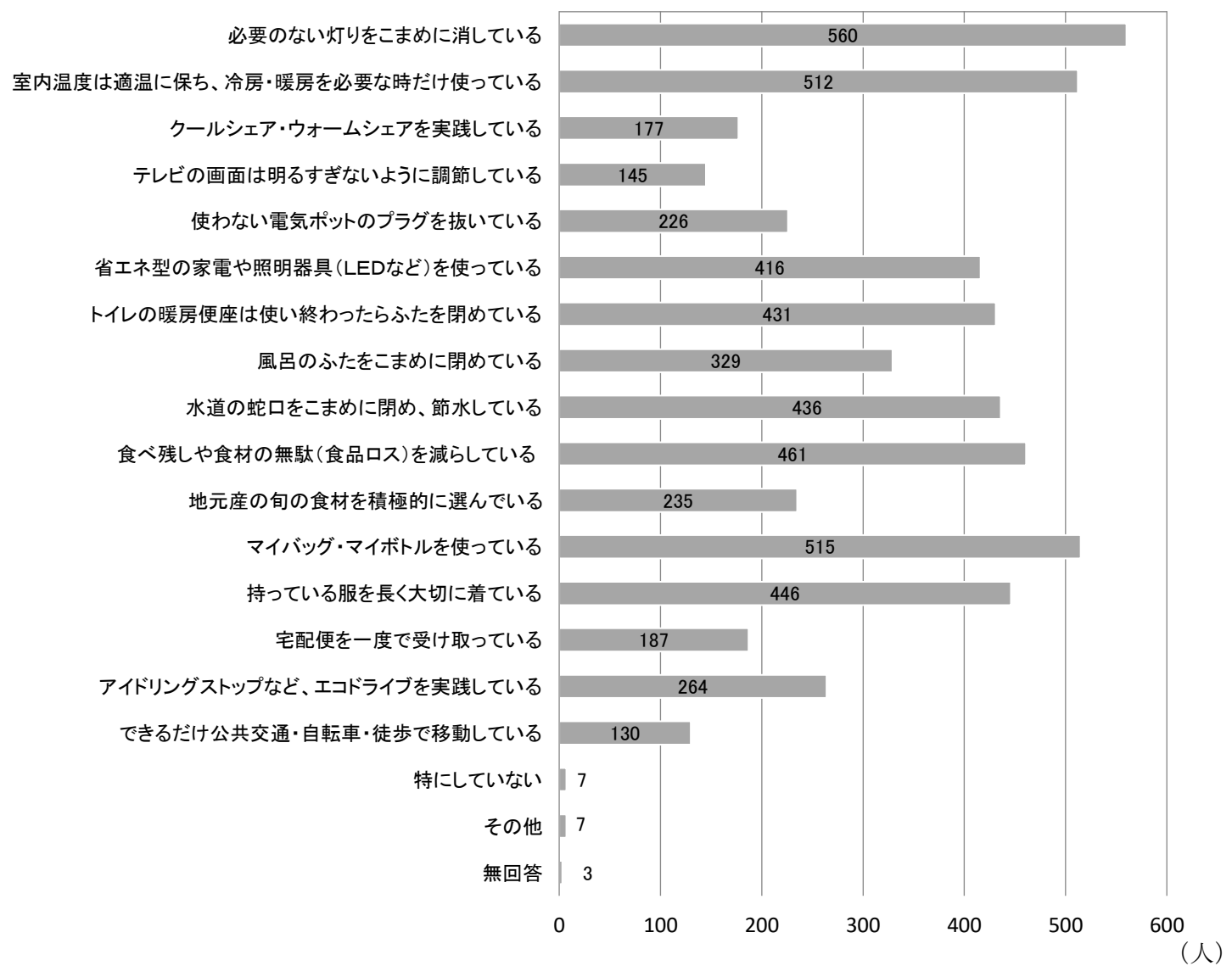
無回答

問2 あなたは、どのような環境にやさしい行動をしていますか。（複数回答可）

回答者685人

	回答数	割合
必要のない灯りをこまめに消している	560	81.8%
室内温度は適温に保ち、冷房・暖房を必要な時だけ使っている	512	74.7%
クールシェア・ウォームシェアを実践している	177	25.8%
テレビの画面は明るすぎないように調節している	145	21.2%
使わない電気ポットのプラグを抜いている	226	33.0%
省エネ型の家電や照明器具(LEDなど)を使っている	416	60.7%
トイレの暖房便座は使い終わったらふたを閉めている	431	62.9%
風呂のふたをこまめに閉めている	329	48.0%
水道の蛇口をこまめに閉め、節水している	436	63.6%
食べ残しや食材の無駄(食品ロス)を減らしている	461	67.3%
地元産の旬の食材を積極的に選んでいる	235	34.3%
マイバッグ・マイボトルを使っている	515	75.2%
持っている服を長く大切に着ている	446	65.1%
宅配便を一度で受け取っている	187	27.3%
アイドリングストップなど、エコドライブを実践している	264	38.5%
できるだけ公共交通・自転車・徒歩で移動している	130	19.0%
特にしていない	7	1.0%
その他	7	1.0%
無回答	3	0.4%
計	5,487	－

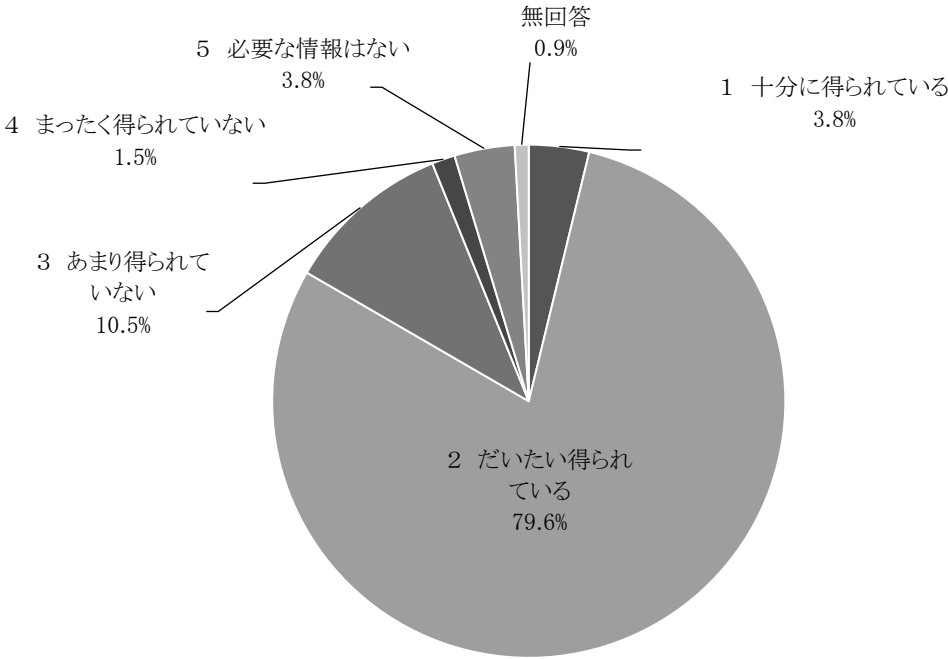
- その他のうち、主なもの
- ・買い物はメモをして、無駄な物は買わない



問3 あなたは、環境問題を考えたり、環境にやさしい行動を実践したりするために必要な情報は得られていますか。
次の中からあてはまるものを1つあげてください。
また、3または4と答えた方は、得られていない情報をお答えください。

回答者685人

	回答数	割合
1 十分に得られている	26	3.8%
2 だいたい得られている	545	79.6%
3 あまり得られていない	72	10.5%
4 まったく得られていない	10	1.5%
5 必要な情報はない	26	3.8%
無回答	6	0.9%
計	685	100.0%



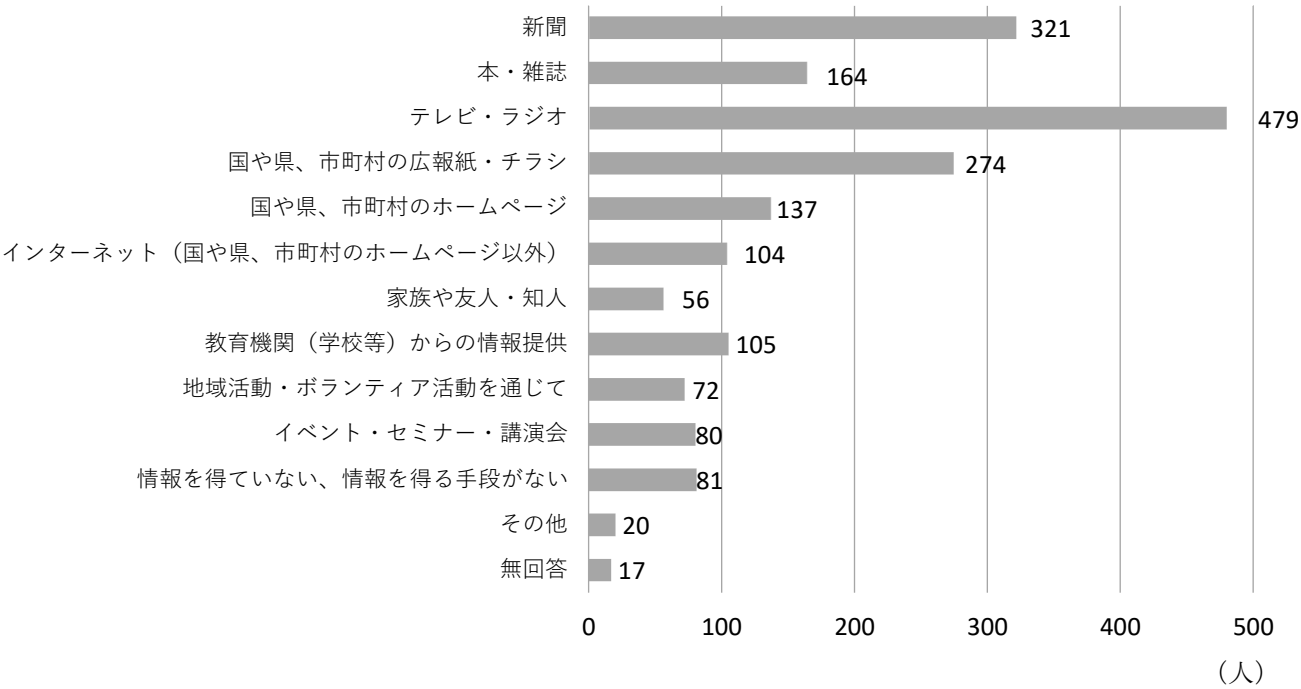
○得られていない情報のうち、主なもの

- ・削減努力の結果が分からない
- ・温暖化や再生可能エネルギー、ゴミ問題などに関する現状や今後の展望
- ・何をしたらよいのか具体的な行動例を教えてください
- ・どこでどんな情報が発信されているのかよく分からない

問4 あなたが環境問題を考えたり、環境にやさしい行動を実践したりするために必要な情報を得る主な手段は何ですか。（複数回答可）

回答者685人

	回答数	割合
新聞	321	46.9%
本・雑誌	164	23.9%
テレビ・ラジオ	479	69.9%
国や県、市町村の広報紙・チラシ	274	40.0%
国や県、市町村のホームページ	137	20.0%
インターネット(国や県、市町村のホームページ以外)	104	15.2%
家族や友人・知人	56	8.2%
教育機関(学校等)からの情報提供	105	15.3%
地域活動・ボランティア活動を通じて	72	10.5%
イベント・セミナー・講演会	80	11.7%
情報を得ていない、情報を得る手段がない	81	11.8%
その他	20	2.9%
無回答	17	2.5%
計	1,910	－

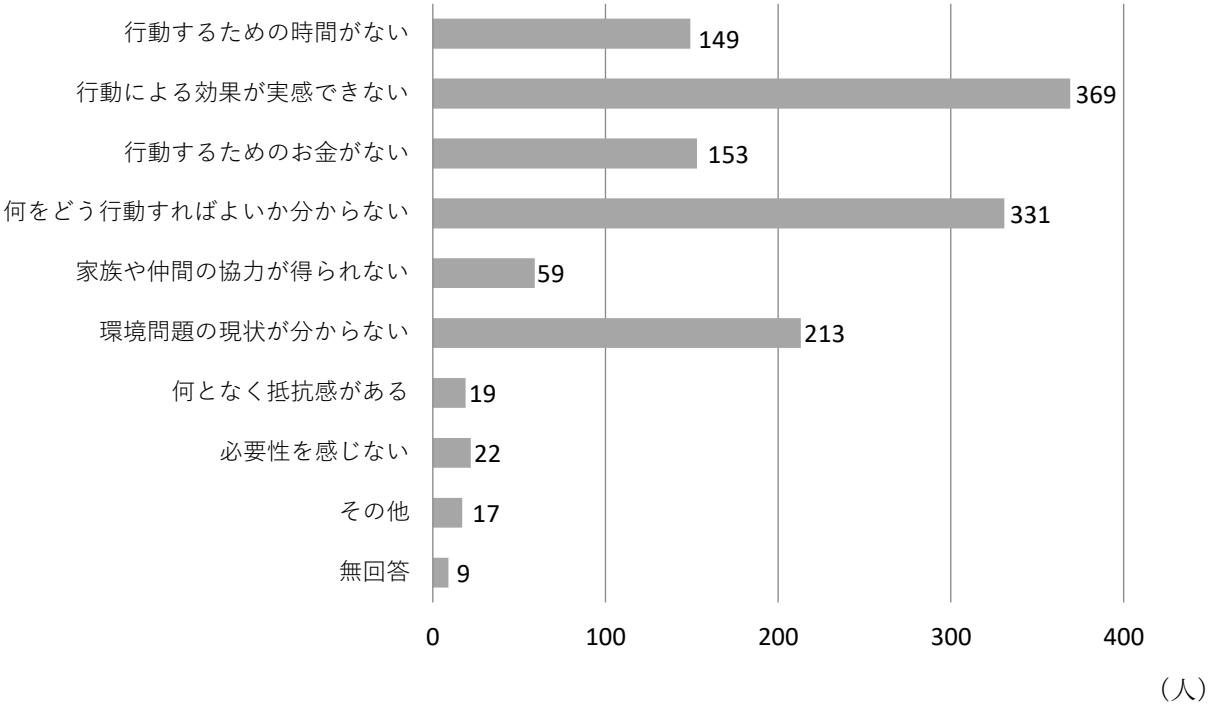


- その他のうち、主なもの
- ・SNSやネットニュース
 - ・会社

問5 あなたが環境にやさしい行動を実践するうえで難しいと思う点、行動できない、あるいは行動しない理由は何だと思いますか。（複数回答可）

回答者685人

	人数	割合
行動するための時間がない	149	21.8%
行動による効果が実感できない	369	53.9%
行動するためのお金がない	153	22.3%
何をどう行動すればよいかわからない	331	48.3%
家族や仲間の協力が得られない	59	8.6%
環境問題の現状がわからない	213	31.1%
何となく抵抗感がある	19	2.8%
必要性を感じない	22	3.2%
その他	17	2.5%
無回答	9	1.3%
計	1,341	-



- その他のうち、主なもの
- ・何が正しい情報かわからないから
 - ・太陽光発電設備やエコカーなどお金がないと導入できない
 - ・効果が目に見えないため、行動を継続するモチベーションが続かない

問6 その他、県の環境行政に関してご意見などがございましたら、お聞かせください。

○ネット回答者のうち77人、郵送回答者のうち12人の方から、貴重なご意見をいただきました。
(記入率13.0%)

- ・個人的に環境のため！と特に生活していません。当たり前に自分や最低限の周囲の人に心地よい迷惑かけない生活の延長に環境の保護などといった成果がついてくると思います
- ・環境問題に関する情報のPR不足を感じる
- ・環境に優しい行動が具体的にどんな効果があるのか抽象的過ぎてやる気が起きません。出来れば数値化して欲しい
- ・環境教育を小中高で取り組んでいく。教育に勝るものはない
- ・ゴミのリサイクルに関して、分かりやすくしてほしい
- ・取り組みと結果を市民に見えるかたちで、展示して欲しいです。市毎の環境活動取り組みレベルを評価し、自分の住む市町が誇れるよう、市民あげて取り組める活動になると良いです
- ・異常気象が多く発生して地球温暖化が加速している様に思います。地道にかつ加速度を持った施策が必要と思います
- ・岐阜県内における環境負荷を考えるとときに車社会になっている当県では公共交通機関の利活用に加え新たな公共移動手段を開発することでCO2排出負荷を減らす策を検討していただきたい
- ・今後も異常気象や自然災害が増えていくと思われるので、健康を維持増進できるような施策の継続を期待します
- ・山と海は密接関係があり、岐阜は木の国山の国ですが、山の手入れがしっかり行われているか、人手が少なくなることにより危機感を覚えます。里山の荒れ方も気になります